

# NETIS

公共工事等における  
新技術活用システムについて



**KYUGI**

国土交通省 九州地方整備局 九州技術事務所

# 公共工事等における新技術活用システムについて

## 新技術活用のねらい

公共工事等に関する優れた技術は、良質な社会資本整備の推進に寄与します。  
また、優れた技術を持続的に創出していくためには、新技術を積極的に活用していくことが重要となります。

新技術の活用

- ・公共工事の諸課題解決 (コスト削減、品質・安全の確保、環境の保全など)
- ・技術力に優れた企業が伸びる環境づくり
- ・民間分野での新技術開発に向けた取組み促進

- ・公共事業等の品質確保
- ・良質な社会資本の整備や維持管理
- ・防災対策に寄与

公共工事等における新技術活用システムは、民間事業者等により開発された有用な新技術を公共工事等において積極的に活用・評価し、技術開発促進をしていくためのシステムです。

### 公共工事等における新技術活用システム

技術のスパイラルアップ

新技術データベース『NETIS』

Web上で情報提供

NETIS

検索



NETIS  
(評価情報)

NETIS  
(申請情報)

開発者



技術開発の改良

実用化

技術の開発

実用化

登録

公共工事等に関する、  
実用化された技術を  
申請、登録



活用

直轄工事、業務等において、  
施工条件に適した新技術を活用



事後評価

技術の成立性や活用効果などを総合的に評価



【インセンティブの付与】  
有用な新技術に指定

- 「推奨技術」「準推奨技術」
- 「評価促進技術」
- 「活用促進技術」等

開発意欲向上



### 〇プロセスと活用方式との関係

| 設計段階   | 契約手続き  | 契約後  | 施工段階                                | 変更契約                                | 施工完了 |
|--|--|--|-------------------------------------|-------------------------------------|------|
| <b>発注者指定型</b><br>(設計比較検討) ※1<br><b>活用促進型(試行)</b><br>九州のフィールドに<br>適応した未評価技術を募集 ※3<br><b>フィールド提供型</b><br>(テーマを設定し技術募集) ※3<br><b>テーマ設定型(技術公募)</b><br>求める技術募集テーマ等を明確<br>にしたうえで、技術提案の募集 | ※2<br><b>施工者選定型</b><br>(総合評価方式)                  | ※2 ※3<br><b>試行申請型</b><br>(試行申請技術を発注者が指定)                             | ※2<br><b>施工者選定型</b><br>(契約後VE、施工承諾) | ※2<br><b>施工者選定型</b><br>(契約後VE、施工承諾) |      |
| ※1 活用促進型(試行)<br>九州地方整備局独自の取り組みとして、九州のフィールドに適応した未評価の新技術を募集し、その技術の中から効果が高いと想定される技術を発注者指定型で活用   | ※2 インセンティブの付与<br>・工事成績加点対象 ・総合評価点方式の技術提案において加点対象 | ※3 事前審査が必要<br>事前審査とは、活用前に技術の成立性や、直轄工事等における活用の妥当の確認を行い、NETIS(評価情報)へ登録 |                                     |                                     |      |

# NETISへの登録申請について

※詳細はこちら→

九州技術 登録申請

検索

## 登録申請作業フロー

### ①申請希望者による情報収集



・NETISって何？  
・どんな書類を作ればいいのか？

相談窓口にお問い合わせの前に、**資料を熟読**ください。

- ・実施規約、実施要領
- ・申請マニュアル

NETIS

検索

※NETISのマニュアルページに掲載

### ②申請者による申請書類作成・チェック



申請書作成効率化のため必ず下記サイトを参照願います。

九州技術 登録申請

検索

※九州技術事務所HPに『申請書類の作成ポイント』を掲載

### ③ヒアリング(申請者による申請書類の提出)



九州技術事務所では原則Web会議でのヒアリングを実施しています。  
※特許情報等を閲覧のみにとどめたい場合も安心です。

申請内容について、**新技術として登録可能であるか**、ヒアリングにて確認を行ないます。  
※**事前にヒアリングの予約**をお願いします。  
※TV会議でのヒアリングを基本としています。

申請書類持ち込みから登録までの期間は以下のような状況です。

- ・最短3ヶ月程度
- ・平均半年程度
- ・ヒアリング回数 4回程度

### ④相談窓口による書類確認(受理要件の確認)



Web会議、電子メール、電話等により、書類修正等のやりとりを行ないます。

手続き完了後NETIS登録へ

【技術開発相談窓口】※技術の用途により窓口が異なります

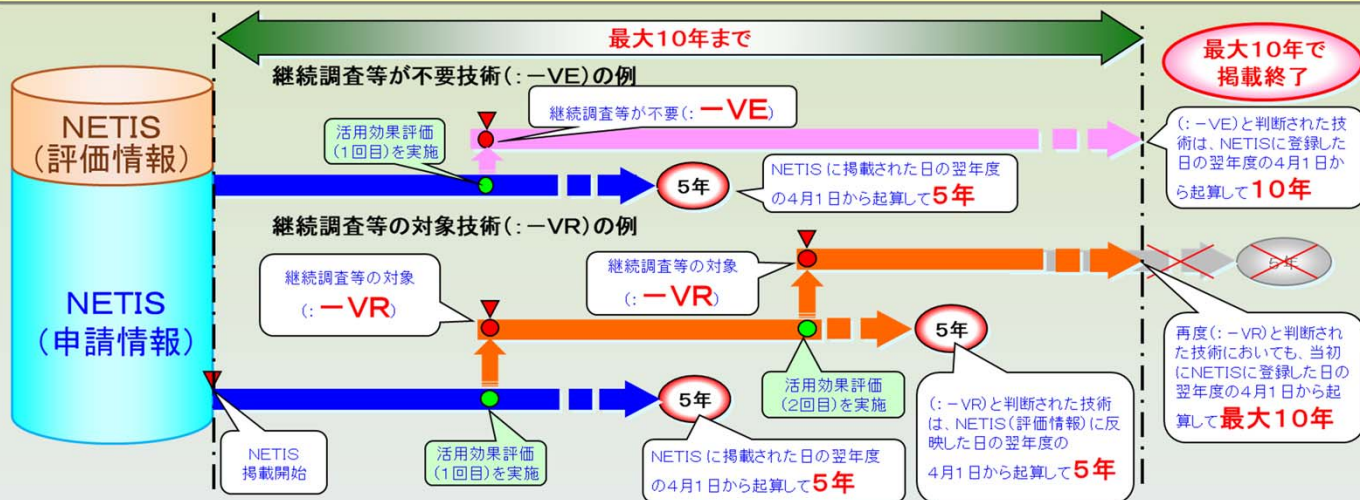
- 港湾空港技術 → 下関港湾空港技術調査事務所
- 建築・営繕技術 → 九州地方整備局 営繕部 技術・評価課
- 上記以外 → 九州技術事務所

# NETISの掲載期間と活用の型について

## NETISの掲載期間について

◆『公共工事等における新技術活用システム』実施要領に基づく申請書類の審査を実施し、確認出来た新技術についてNETISへ登録

- ◇NETISへの掲載期間は、NETISに掲載された日の翌年度の4月1日から起算して5年を経過した日までとする。
- ◇活用効果評価で（：-VE）と判断された技術は、当初にNETISに登録した日の翌年度の4月1日から起算して10年を経過した日までとする。
- ◇活用効果評価で（：-VR）と判断された技術は、NETIS（評価情報）に反映した日の翌年度の4月1日から起算して5年を経過した日までとする。ただし、2回目以降の活用効果評価で（：-VR）と判断された技術においても当初にNETISに登録した日の翌年度の4月1日から起算して最大10年を経過した日までとする。



※掲載期間は基本5年間ですが、活用効果評価を受けると最大10年間まで延長されます。

## 活用の型について

### 発注者指定型

発注者がこの新技術を使うように！ という場合  
現場ニーズ等により必要となる新技術を対象に、**発注者の指定**（又は発注者が提示した新技術リストの中から施工者が選択（選択肢提示型））により活用し、活用効果調査を行うタイプ

### 施工者選定型

施工者（受注者）から契約前・契約後にこの技術を使いたいと提案があった場合  
**施工者（受注者）からの提案**に基づき、新技術を活用し、活用効果調査を行うタイプ

### 試行申請型

開発者の申請により試行現場を照会し、活用を行う場合  
技術の成立性等を事前に審査し、**申請者（技術開発者）からの申請**により試行現場を照会し、試行調査及び活用効果調査を行うタイプ

### フィールド提供型

発注者がニーズにあった新技術を募集し、その技術の中から効果が高いと想定される技術を使ってみようという場合  
**民間から新技術を募集**し、選考した技術を活用し、試行調査および活用効果調査を行うタイプ

### テーマ設定型（技術公募）

直轄工事等における現場ニーズ・行政ニーズ等により、求める技術募集テーマ等に基づき、民間事業者等から技術提案の募集を行い活用する場合  
**民間から新技術を募集**し、応募されたNETIS登録技術を対象に活用を行い、試行調査および活用効果調査を行うタイプ

### 活用促進型〔試行〕

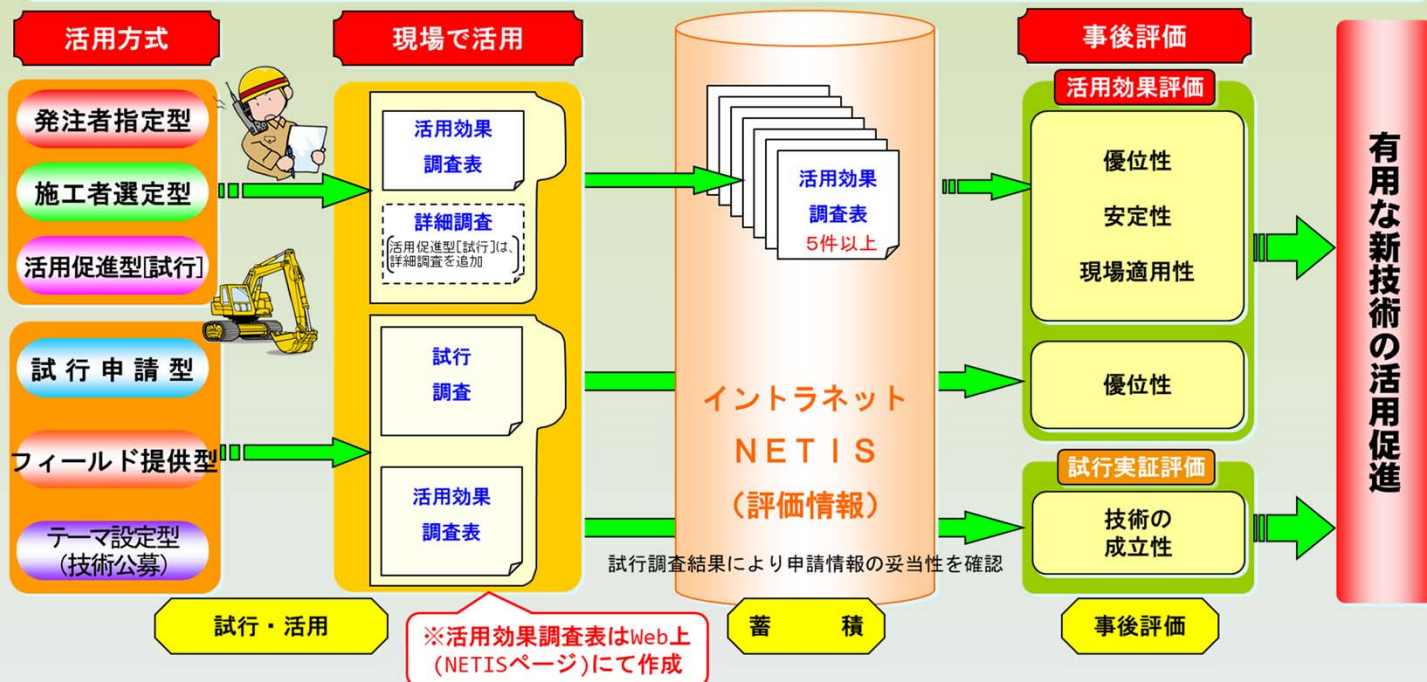
九州地方整備局独自の取り組みとして、九州のフィールドに適応した未評価の新技術を募集し、その技術の中から効果が高いと想定される技術を発注者指定型で活用する場合  
**民間から新技術を募集**し、選考した技術を活用し、活用効果調査及び詳細調査を行うタイプ

# 活用効果調査・試行調査と有用な新技術について

## 活用効果調査・試行調査について

試行・活用時には試行調査・活用効果調査を行います。

- ・発注者指定型、施工者選定型、活用促進型〔試行〕：活用効果調査を5件以上蓄積 → 事後評価
- ・試行申請型、フィールド提供型、テーマ設定型（技術公募）：試行調査、活用効果調査 → 1件だけで事後評価



## 有用な新技術について

指定の区分

技術の定義

推奨技術

・公共工事等に関する技術の水準を一層高めるために選定された画期的な新技術

準推奨技術

・上記の推奨技術と位置づけるためには更なる発展を期待する部分がある新技術

評価促進技術

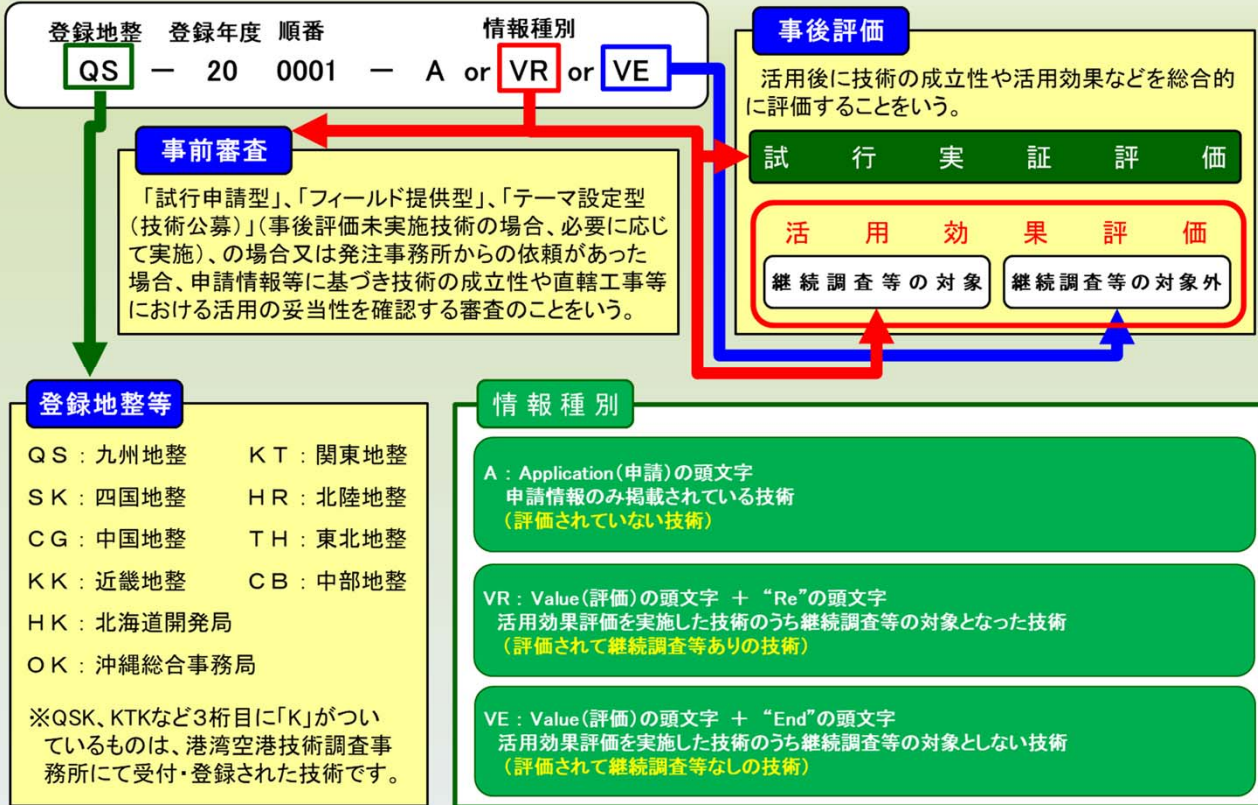
・他機関等の実績に基づき、公共工事等に関する技術水準等を高めることが見込める技術

活用促進技術

・総合的に活用の効果が優れている技術  
 ・特定の性能又は機能が特に優れている技術  
 ・特定の地域のみで普及しており、全国に普及することが有益と判断される技術  
 ・その他評価会議が選考し指定する技術

〔従来の「活用促進技術」、「設計比較対象技術」、「少実績優良技術」を「活用促進技術」に統合〕

# NETIS 登録番号について

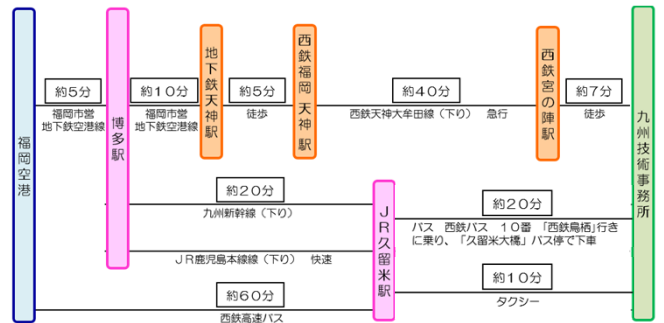


## ● 事務所のご案内 ●

### 案内図



### 交通アクセス



久留米インターから車で 約10分  
 JR久留米駅からタクシーで 約10分  
 西鉄宮の陣駅から徒歩で 約7分  
 バスで 約20分

## 国土交通省九州地方整備局 九州技術事務所

〒830-8570 福岡県久留米市高野1丁目3番1号  
 TEL: 0942-32-8245 FAX: 0942-32-8295  
 E-mail: qsr-kyugi-netis@mlit.go.jp

ホームページ

九州技術

検索

Facebook

九州技術 Facebook

検索



このパンフレットは電子版でもご覧いただけます →

九州技術事務所 パンフ

検索

